

岩手医労連女性部第29回定期大会を開催

10月6日(火)「エスポワールいわて」において代議員・役員・来賓含み42人が参加し、2016年1月には権利アンケートを実施する等の活動方針や役員を決めました。

岩手医労連女性部は、今年度も新たなメンバーで、女性が働きやすい職場を目指して頑張っていきたいと思っております。

2015年度女性部役員名簿・任務分担

役職	氏名	単組名	担当
部長	千葉真由美	全医労	組織調査
副部長	横瀬 有紀	盛岡赤十字	いわて労連
〃	細界ユカリ	岩手医大	教育宣伝
書記長	佐々木千昭	県医労	院内保育所
書記次長	工藤真由美	医療生協	いわて労連
執行委員	築部 瑞枝	県医労	組織調査
〃	高橋 洋子	岩手医大	はたらく女性
〃	菅原 由美	全医労	組織調査
〃	阿部 恵美	遠山	国際女性デー
〃	寺口 操	盛岡南	母親連絡会
〃	大沢 雅子	本館	教育宣伝
〃	高橋優美恵	北上済生会	教育宣伝
〃	加藤 啓子	花北	組織調査
〃	佐藤美恵子	一関	教育宣伝

岩手医労連 女性部ニュース

NO. 95

2015年12月20日
女性部長 千葉真由美
盛岡市本町通 2-1-36

大会では、親子で参加できる企画やピザ焼き体験など工夫を凝らした活動報告や、人手不足によるパワハラ

める特別決議」を採択し、大会後、安倍首相・自民党・公明党に対し送付しました。(決議文は裏面に掲載)

職場実態等の発言もありました。また、「戦争法廃止を求め

Ⅱ 大会に参加してⅡ

女性として、母として、働く女性として現在求められる事を誠実に、みんなと考え行動していく姿は素晴らしい事だと思いました。又、このような活動を継続させていく事ができました。初めての参加で戸惑いましたが、皆さんの力強い考えが眩しく感じられました。(北上済生会 高橋)



遠山労組の発言→

岩手医労連第56回女性労働学校のお知らせ

- ◇日時 2016年2月20日(土) 10:00~15:30
- ◇会場 県民会館第2会議室
- ◇参加費 1,000円
- ◇内容 午前 講座① マイナンバー制度
講座② 内容は現在検討中
講座③ 健康づくり
午後 記念講演 太田宣承さん

第六〇回はたらく女性の岩手県集會

一月二一日(土)

盛岡市勤労福祉会館において『「落語で」憲法を!』弁護士である八法亭みややっことさんによる、ユーモアたっぷり、解りやすく楽しい笑いのある素晴らしい講演がありました。

国民の声を無視した憲法違反の「戦争法」の廃止を求める 特別決議

安倍政権は国民の圧倒的な反対の声を無視し、憲法違反の「戦争法」を深夜に強行成立させました。これは民主主義、立憲主義、平和主義を破壊する許せない蛮行で強く抗議します。

そもそもこの法は憲法違反であり、強行成立させたとしても無効です。同時に、議論の進め方や成立までの過程もおよそ民主主義とはかけ離れ、「独裁政治」的手法で進められたことも問題です。日本弁護士連合会ははじめ、圧倒的多数の憲法学者、歴代の内閣法制局長官や最高裁判所判事や長官経験者が「憲法違反」と断じ、労働者、学生、学者・研究者、文化人、ママの会など、立場を超えた人々が反対の声をあげ、審議すればするほど国民の批判が高まり続ける中での強行でした。戦後70年間、平和憲法が輝く日本社会を維持してきたのは国民の不断の努力でした。アメリカの侵略戦争に加担し、国民の危険を高める「戦争法」の即時廃止を求めます。

アメリカに対し、国会提案前に夏までの成立を言及した統合幕僚長や、議会で約束演説した首相の責任は何も解明されていません。衆参で202回も審議が中断するなど政府さえ説明できない法案を、衆院強行に続き、参院特別委員会では結束する野党をだまし討ちにする卑怯な手立てで強行し、良識の府と言われる参議院の品位までも葬りさらされました。こうした事実は、民主主義とは相いれないものです。

安倍政権は自分たちを信任された勢力と豪語しますが、多くの国民は、自民党が「戦争する国」にすることを白紙委任したつもりはありません。小選挙区制度と最低の投票率に助けられただけであり、全有権者比で見れば6人に1人の支持しかない自民党が、自衛隊員のいのちを極めて危険にさらし、日本人がテロに巻き込まれる危険を格段に高めた責任は重いものです。

また、菅義偉官房長官が民放テレビ（9月29日）で、「ママさんたちが『一緒に子どもを生みたい』という形で国家に貢献してくれればいい」と発言しました。これは、“国家のために働け” “国家のために子どもを生め” という戦前と同じ考えであり、立憲主義・民主主義に反する発言で、到底許されるものではありません。

岩手医労連女性部は、戦争に加担させられ痛苦の経験をした先輩たちの学びをいかし、いかなる理由があろうとも戦争や武力行使は許さない、殺し殺される時代への逆行は許さないことを誓いました。私たちはいのちまもる医療・介護・福祉労働者として、憲法をいかした平和でいのちが大切にされる社会の実現のために、「戦争法」を廃止させるまで総力をあげて行動する決意です。

以上決議します。

2015年10月6日

岩手医労連女性部第29回定期大会